

会議名	2024年度 全国自立援助ホーム協議会運営役員会 第7回		
日時	2024年 10月9日（水）13：30～17：00	場所	ブルースター会議室 オンライン（zoom利用）
出欠 敬称略	出：串間・川口・前川・本間・江頭・鎌原・國分・関口・恒松・野原 オンライン：赤坂・合木 欠：		
○会長挨拶 ・NHKで障害者グループホームの不正について特集番組あり。 ・日常業務に加えてハンドブックの作成に尽力してもらい感謝。今後も協力されたい。			
1，全国大会について			
○福岡大会 ・後援依頼は概ね完了。福岡県と福岡市からの返答はまだ。来賓出席は確認中。 ・講師資料も集約中。坂口氏は片道の交通費のみ支払う。 ・前日準備は15:00～。準備委員の当日集合は10:00。役員は11:30。 ・現時点の参加申し込みは254名。報道関係には今後案内予定。託児2名申込みあり。			
○大阪大会 ・ドーンセンターの予約完了。2025年10月23，24日。 福岡大会後に実行委員会を立ち上げて、会議室の追加予約を検討。 ・11月中旬以降にオンラインで顔合わせ。			
2，ハンドブックについて			
・実践事例集綴：まえがきが未入稿。配布後にアンケートも予定済み。 ・制度編：印刷見積もり済。10月中旬に完成予定。 ・想い編：原稿は集約済み。まえがき・あとがきが未入稿。 ・500部印刷。			
3，各委員会より			
○三役 ・全国ネットワーク立ち上げに向けた意見交換会について報告。 ・社会的養育地域支援ネットワークへの入会について協議。 ⇒承認。 ・子ども家庭養育審議会では第三者評価が義務化されていないことが話題に挙がった。 ・協議会の法人化について、今後検討進める。 ・性暴力に関する調査研究に関するオブザーバー参加について。 ⇒会員ホームからも募っても良いだろう。 ・重大事案発生時の報告に関するガイドラインについて、協議会としてなんらかの対応が必要ではないか。 次回のホーム長研修で扱っても良いのではないかな。 ・退所者支援連絡協議会のシンポジウムで自立支援担当職員の実践発表をされたい。			
○制度政策 ・意見交換会開催。30名程度の参加。 ・調査研究委員会と協働して、事務量・管理者業務量についての調査を実施したい。			
○調査研究 ・来年度の委員会活動について、3班体制で進めていく予定。 ・他委員会と連携や役割分担を整理していきたい。			

○研修

- ・ 自立支援担当職員研修を開催。アンケートも回収。来年度以降も開催予定だが、準備を早めて進めて定員割れとならないようにしたい。
託児利用あり、年齢も低く心配であったが無事に終えられた。来年度以降は特定の業者と契約するのも有効か。
- ・ 来年度のホーム長研修と総会については年内目処に立案を目指す。

○広報

- ・ 対面での委員会開催。
- ・ たより発行予定。新規ホームから困りごと、先輩ホームからの助言をそれぞれ募集。全て掲載予定。
- ・ 調査研究委員会との協働で企画。
- ・ 全国大会後に座談会を予定。3名登壇予定。
- ・ HPについて。各ブロックのページに飛べない仕様になっている。変更には5,000円程度の費用がかかる⇒承認。

○事務局

- ・ 個人会員申し込みあり。松岡氏（新潟県三条市への移住支援等を実施）
⇒承認。

4、その他

- ・ 他ブロックとの合同活動について確認。合同での活動自体は差し支えないためブロック間で良く協議されたい。

次回

日時：2024 年 11 月 13 日(水)13:30～17:00 場所：オンライン